

未来に繋がる魅力的な白河の実現に向け、
ともに考え、歩んでゆきましょう



白河市議会議長
いし な ん く に み つ
石名国光

市議会としましては、今後も市と連携し、皆様の生活や活動を支援してまいりますとともに、より多くの皆様の声を市政に反映すべく「議会活動の見える化」と「開かれた議会」に向けた取り組みを進め、市民の皆様とともに考え、協力しながら、より良い白河をつくり上げてまいります。

結びに、市民の皆様にとりまして、幸多い一年となりますようお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

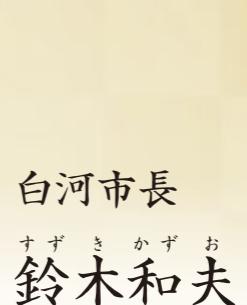
このような中、昨年、我々が白河藩主「松平定信公」がNHK大河ドラマ「べらぼう」に登場し、大きな話題となりました。加えて、その居城である小峰城跡「清水門」の復元工事が来年3月の完成に向けて進んでおり、今後、インバウンド需要の高まりとともに、観光面での大きな飛躍につながるものと大いに期待しております。

市議会では、昨年、市民の声を的確に把握し、市民生活の質向上と公正な市政運営の発展に貢献するため「議会報告会・意見交換会」を開催し、各地域協議会の皆様、町内会連合会の皆様と意見を交わしました。

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい令和8年の初春を健やかにお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。また、日頃からの市議会へのご支援、ご協力に対し、市議会議員一同、心より感謝申し上げます。

身近な豊かさを実感できるまちを
ともにつくっていきましょう



白河市長
すず き かず お
鈴木和夫

世界では、長引く紛争や自国産業を保護する政策などにより、混迷が深まっています。これらは国内に波及し、エネルギー価格の上昇などによる物価の高騰や、人口減少による担い手不足が、地域経済に大きな影響を及ぼしております。こうした先行きが不透明なときこそ「自分のまちは自分でつくる」という気概を持ち、市民と行政が手を携え、ともに汗を流しながら、まちづくりを進める必要があります。

複合施設「しらふる」は本体工事に着手し、小峰城清水門の復元も順調に進んでおります。引き続き、本市の将来像を明確に描きながら、産業はもとより、教育や医療・福祉、そして文化芸術やスポーツの振興、さらには地域コミュニティの再生に力を注ぐなど、あらゆる施策を講じながら、市民の皆様とともに、一人ひとりが身近な豊かさを実感できる活力ある地域をつくってまいります。

本年が、皆様にとりまして幸多き一年となりますことを心からご祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

あけましておめでとうございます。

市民の皆様には、輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、大河ドラマ『べらぼう・葛重栄華乃夢嘶』で、松平定信公が重要な役どころとして一年を通して描かれました。国内外の厳しい状況下、老中首座として寛政の改革を進め、また白河藩主として領民を天明の飢饉から守り、今につながる文化の礎を築いた功績が広く認められたことを大変誇らしく感じております。



2/11 白河だるま市 (木・祝)

会場 天神町・中町・本町
時間 午前9時～午後6時

お楽しみガイド

だるま直売所

赤いテントが目印！たくさんのだるまが待っています！

お気に入りのだるまを見つけよう

だるまは一つひとつ職人さんが手作りしているため、顔つきや表情が微妙に異なります。たくさんのだるまの中から、お気に入りの顔を見つけましょう。



だるまを値切ってみよう

値切り交渉ができるのは“だるま市ならでは”です。販売員との駆け引きにチャレンジして、お得にゲットしましょう。



一番大きいだるまを目指そう

最初は小さなだるまから買いつめ、毎年ひとつずつ大きいサイズを買い、繁盛を願う習わしがあります。願いを叶えて来年もまた買いに来ましょう。



市神様

合格祈願や商売繁盛などのご利益を授かりましょう！



市神様にお祈りができます

お参りと一緒に、絵馬やお守り、お札を購入することができます。



大々神樂を見よう

神々を慰めたり、神からの恵みを祈ったりするために行われる伝統的な神事で、音楽と舞を伴います。鮮やかな衣装にも注目です！

市神様スケジュール

- ▷市神祭・餅まき 午前10時～
- ▷大々神樂・餅まき 午前11時30分～
※午後も実施予定です。

縁起物の餅まきに参加しよう

誰でも気軽に参加できます。名物“ダルライザーの剛速球餅まき”を生で体感してみましょう。キャッチできたら良いことがあるかも？

いちがみさい ～白河だるま市の起源は市神祭～

だるま市は、江戸時代に城下で行われていた「市」のうち、年始に市神をまつる最も重要な市である「市神祭」がはじまりとされています。松平定信が藩主の時代にだるまが売られるようになったと言い伝えられており、のちにだるまが市の主な売り物になりました。市神祭は「だるま市」の名称で現在まで引き継がれています。



文字入れ

だるまの背中に願いを込めよう！

みんなの願いを書いてもらおう

だるまを買ったらその場で祈願の文字を入れてもらおう！商売繁盛、家内安全、合格祈願、無病息災…自分の名前や好きな言葉をお願いする人もいます。オリジナルの四文字熟語など、事前に考えておくのも楽しみの一つですね。



目玉を入れよう

願いごとをする時は左目（向かって右側）を入れ、願いごとが叶ったらもう片方の目を入れるといわれています。



どんど焼き

願いを叶えた「だるま」を供養しよう！

感謝の気持ちを込めて供養しよう

だるまのほかにも、長く愛用した物や、思い出の品に感謝の気持ちを込め、お世話になったお礼をしましょう。



天神神社のどんど焼きは、約60年前に地元消防団の手によってスタートしました。

永蔵寺は、平成元年から地域を盛り上げるために盆踊りを始め、平成7年からだるま市でどんど焼きをスタートしました。

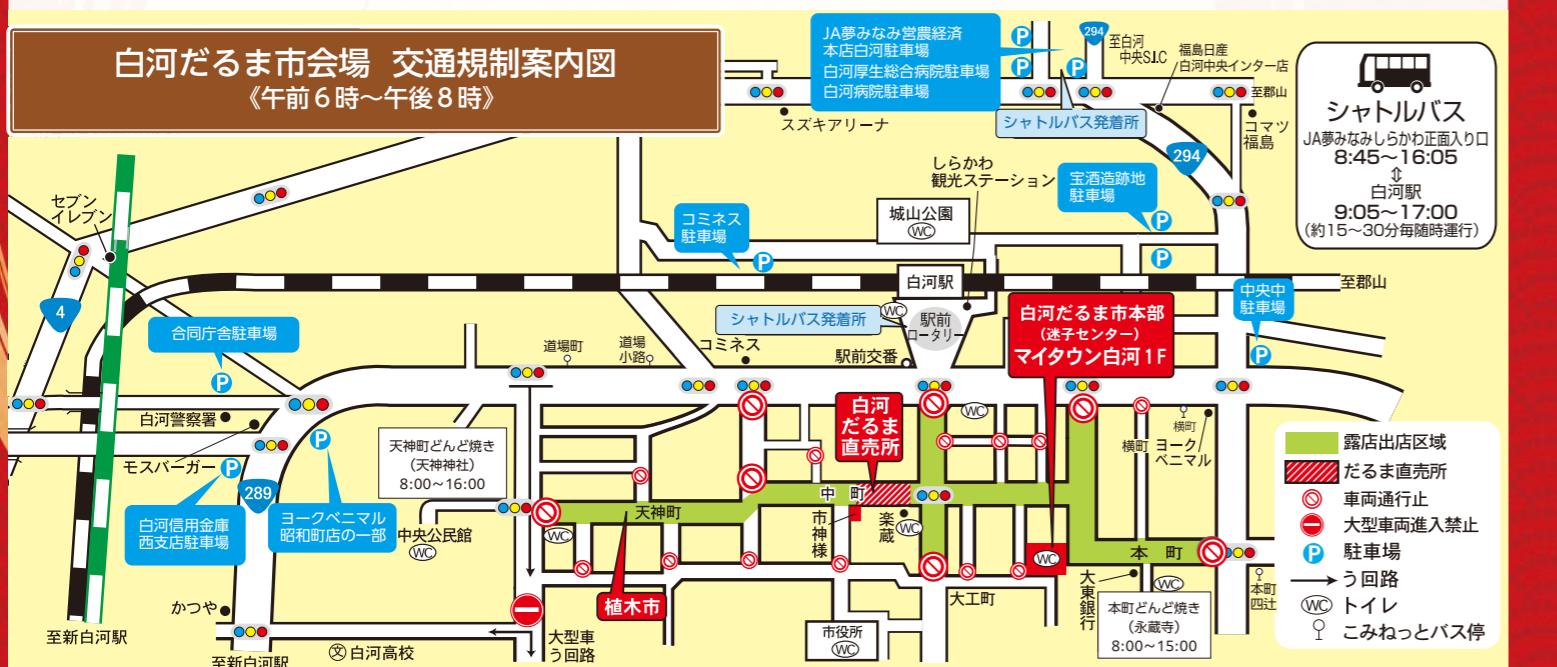


露店出店区域

会場の詳細は7ページを
チェックするわん



会場へのアクセスと交通規制



- 交通規制 午前6時～午後8時
- 臨時駐車場 中央中・宝酒造跡地・コニス駐車場・JA夢みなみ農業本店白河
白河厚生総合病院・白河病院・白河信用金庫西支店・合同庁舎
ヨークベニマル昭和町店（一部）

《シャトルバスを運行します》

- 区間 JA夢みなみ農業本店白河正面入り口 ⇄ JR白河駅
 - 時間 午前8時45分～午後5時頃
- ※JA夢みなみ農業本店白河正面入り口発（JR白河駅行） 最終便出発 午後4時5分頃
※JR白河駅発（JA夢みなみ農業本店白河正面入り口行） 最終便出発 午後5時頃

※当日は各路線バスの経路などが変更となります。詳しくは、各事業所にお問い合わせください。

▷JRバス関東白河支店☎(24)0489 ▷福島交通白河営業所☎(23)3151

《どんど焼き》

- 会場・時間 ▷天神神社（中央公民館北側） 午前8時～午後4時
▷本町地内（大東銀行白河支店南側） 午前8時～午後3時

白河まつり振興会

（公財）白河観光物産協会内 ☎(22)1147

白河まつり振興会ホームページ▶

楽しみいろいろ！白河だるま市

～当日～

ダルライザーと会おう

だるまといえばおなじみ、ダルライザー！
当日は会場内のグリーティングや写真撮影、
市神祭「大々神楽・餅まき」への参加など大活躍です。マイタウン内ではグッズの販売もしています。

キャラクター登場時間目安

- | 時間 | 場所 |
|---------------|--|
| ① 10:00～12:00 | 信用金庫前
信用金庫前でグリーティングを行い、
神楽・餅まきの時間に合わせて移動します。 |
| ② 13:00～15:00 | 会場散策
本町どんど焼き会場などへ向かい、
散策後は信用金庫前に向かいます。 |
| ③ 16:00～18:00 | 信用金庫前
信用金庫前でグリーティングを行い、
神楽・餅まきの時間に合わせて移動します。 |

市神様「大々神楽・餅まき」
ダルライザー登場時間
11:30～17:30～

※スケジュールは変更となる可能性があります。

当日の行動スケジュールはダルライザー公式Xでも確認できます。

ダルライザー 公式X▶

露店を楽しもう



1.5kmにもおよぶ会場に、約500店もの露店が軒を連ねます。だるま市ならではの名物に出会うことができるのも醍醐味です。

また、工芸品やだるま市限定商品もご堪能ください。

白河ユネスコ協会 だるま市街頭募金

みなさんの善意を、学校に行けないこどもなどに読み書きや計算を学ぶ機会を提供する運動や、途上国の世界遺産を次世代に引き継ぐための資金や技術を提供する活動、本市の歴史的遺産・文化財保護などに活用します。

- 時間 午前10時～午後3時
- 会場 中央公民館入口付近（天神町）
- 白河ユネスコ協会事務局（生涯学習課内）
- ☎(28)5542

～関連イベント～

白河アートだるま 公募大展覧会



全国から届いた、想いが込められたアートだるま作品を一堂に展示します。お気に入りのだるまを見つけて会場で投票しましょう。

- 期間 1月31日(土)～2月15日(日)
- 時間 午前10時～午後7時
- 会場
マイタウン白河 1階ギャラリー（本町）
白河アートだるま公募事務局
☎080-6889-7878

だるまの展示



白河だるまや全国各地のだるまを展示します。この機会にぜひご覧ください。

- 会場／期間
▷歴史民俗資料館 1月14日(水)～3月8日(日)
▷小峰城歴史館 1月20日(火)～3月15日(日)
▷歴史民俗資料館☎(27)2310